

検索キー	1070
写真画像	A-0071
シートNo	W0071

撮影月	4月
撮影場所	君津台
メッシュ番号	4881

花の名前

ツクバキンモンソウ

『周西・三舟 花紀行』  
周西の春編 P7  
～本名輪遺跡公園で～



- ・和名：筑波金紋草
- ・科名：シソ科
- ・名前の由来；「金紋草」は錦衣（ニシキゴロモ）の別名で、筑波山で最初に見つかったのが和名の由来。
- ・特徴；日本海側に生える錦衣（ニシキゴロモ）の変種とされる。花期は4月～5月、草丈は10～15cmくらい、葉は長い楕円形で、向かい合って生え、葉脈に沿って紫色の斑が入るのが特徴です。葉の脇に1cm位の唇形をした淡い紫色の花をつけ、上唇がごく短いです。